

海彼の夢【80 回生】

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

夏休みが終わり 3 週間ほど経ちましたが、生活のリズムは元に戻りましたか？ 2 学期は、体育大会、音楽会と多くの行事があります。お互いを理解し、協力しながらクラスの絆を深め、成長していきましょう。

学習内容の整理→整頓

行事が終わるとすぐに中間考査（10 月 17 日(金)～）が始まります。質・量とも充実 (!?) した神戸高校の授業にはしっかり取り組んでいますか？ 卒業後の進路を見据えたとえで現在大切なことは、授業内容をベースに教科書の内容を体系的に理解することです。考査問題は間違えたところを復習し、必ず理解するよう努めてください。授業で学習した内容が理解できていれば、初見の問題であっても自分の持っている知識と結び付けて考察することが可能になります。

といっても中学の時より科目数も増え、比べ物にならない膨大な授業内容に辟易としている人も多いのではないのでしょうか。神戸高校生のみなさんなら中学時代には学んだこと全部を覚えられる分量だったかもしれませんが、高校の学習はそうはいきません。中学校の「整理」された教科書に比べ、高校の分厚い教科書すべてを最初から丸暗記したとしても体系的に理解することは難しいでしょう。そこで各自で「整理・整頓」することが必要になります。「整理」も「整頓」も、「ととのえる」という意味を持つ点では共通していますが、意味がそれぞれ異なります。「整理」とは必要なものを残すため不要なものを取り除くこと、「整頓」とは必要なものを秩序立てて配置することという違いがあります。すなわち「整理」した後に「整頓」することによって学習内容も体系的に理解できるというわけです。

8 月 31 日付の日本経済新聞で山中伸弥さんが、「人工知能 (AI) の進化が著しい。いずれノーベル賞級の発見をすることはあると思うか。」という問いに対して以下のように答えています。「私は生成 AI のヘビーユーザーで毎日 1、2 時間対話している。これまで生成 AI なしでよく研究していたなとすでに思う。知識量では私が間違いなく負けている。知識はすごいし、いろんな提案をしてくれる。AI が 100 も 200 も提案した実験をやるかやらないか、どう組み合わせるのか判断するのは人間だ。今は決して自分の仕事を取られることはないんじゃないかなと思っている。」このようにノーベル賞を受賞した科学者でさえ、研究のやり方を更新し、「整理」しているわけです。みなさんも中学校の学習から高校の学習へシフトし、「整理」して学習に取り組んでみましょう。

文理選択・科目選択

総合理学科の皆さんは文理選択を中学在学中にすでに行ったことになります。普通科の皆さんの文理選択はこれからですが、今後の人生に関わる大切な選択ですので、学年の先生方の説明をよく聞いて決定してください。

進路指導部からは、きちんと調べて選択することをお願いします。「こっちが楽そう」「あの科目は嫌いだから」では、自分の可能性を狭める選択です。「文(理)系で進学するとこんな学問・研究ができる、こんな仕事につながる」といった、可能性の広がる選択をしてください。そのためには自分で調べたり、人の話を聞いたりすることが必要です。人間は知っていることの中からしか選択はできません。時間をかけて自分の進路を考えてください。

また、「文系を選んだから理系科目はもう…」「理系に決めたから文系科目は手を抜いても…」とはなりません。天野郁夫さんの著書『大学の誕生』には「よく知られているように、中世の大学は、法・医・神の各専門学部と、そこに進学する学生のための準備教育の場としての学芸(人文)学部の、四学部を原則に編成されていた。ギリシャ・ローマの古典語を共通の教授・学習用語に、学芸学部で教授される古典学を共通の知的基盤とする大学は、国境を越えた学生や教師の自由な大学間の移動を可能とする、開かれたコスモポリタンな存在であった。」とあります。つまり、大学の起源は、学芸分野と専門分野を共に学び、国境を越えた一体性を持つものであったわけです。近年でも、秋田の国際教養大学などがカリキュラムの全てを英語で実施し、グローバルリーダーの育成を目的としてアメリカのカレッジを祖に持つリベラルアーツ(教養)教育を展開しています。また、大学の格付機関 QS では 10 年以上世界ランキング 1 位であるマサチューセッツ工科大学でも、リベラルアーツ教育を非常に重視しています。理系以外の音楽や美術といった芸術分野から歴史や人文科学など、様々なことを学ぶことが求められているのです。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

外部模試

11月1日(土)は校内ではじめて外部模試を実施します。どんなことを意識して受ければよいでしょうか。

まず、受験する際には、「時間配分」つまり先に解くか、後回しにする問題かを見極めるようにしましょう。そして結果が返却されてからですが、自身の得点そして順位を確認して一喜一憂するのではないのでしょうか。もちろん現在の実力を客観的に知ることは大切ですが、それよりも設問別の成績状況を利用しながら現状の弱点を客観的に発見するということが大切です。また、模試は解答解説が配られたら必ず復習しましょう。「同じ問題なんて出ない」と考えて復習しないのは最悪です。「同じ問題」は出題されなくても、「同じような問題」は出題されます。問題を解くときのしっかりした思考プロセスを身に着け、その問題を解くのに必要な知識の関連事項を短時間でも復習しましょう。

英語外部検定試験について

国公立大・私立大や選抜方式を問わず、近年増えているのが、入試における「英語外部検定試験（以下、外検）」の利用です。2024年入試では全大学の6割以上が外検を利用した入試方式を設けています。2025年から始まった新課程入試では、国としても外検の活用を推進しており、今後も増加する見込みです。大学入試で利用できる外検には、英検、TEAP、GTEC、TOEFL、TOEIC、IELTS、ケンブリッジ英検などがあり、複数の検定から、受験生が選べるようになっている大学が多くあります。もっとも利用者が多いのは英検で、2024年の一般選抜では、外検を利用した受験生のうち90%以上が英検を利用しています（旺文社 教育情報センター調べ）。外検を利用した入試には、主に、①出願資格、②得点換算、③加点、④判定優遇・合否参考の4つのパターンがあり、大学入試で求められる検定の級・スコアは、英検で言うと「2級～準1級」が目安で、英検準1級を保有していればかなり有利になります。英検では級の合否のほかに「CSE」というより細かいスコアを出しており、大学によってはこのCSEを求めてくるケースもあります。推薦入試や受験勉強の進捗を考慮すると、3年生の1学期までに自分にとって必要となる級（スコア）を取得しておくのが望ましく、特に国際系への進学を考えている人は必須です。志望する大学の入試制度において外検がどのように用いられているかを調べ、外検を受検するかどうか、どのようなタイムスケジュールとすべきかを検討し、各自で準備を進めてください。

進路関係行事のお知らせ**①大学入学共通テスト トライアル（自宅受験・無料）の案内**

河合塾主催で、『大学入学共通テスト トライアル』が実施されます。共通テストの出題傾向に合わせた作問で、高校1、2年生が対象となっています。無料実施かつ偏差値・志望校順位も確認できるので興味がある人・自分の今の実力を図りたい人は受験を検討してみてください。

実施日：11月9日(日)※11月10日(月)～11月25日(火)まで事後実施として受験可。

会場：自宅受験（問題冊子が自宅に届き、解答済用紙をスマートフォン・タブレットで撮影後、送信。成績結果とともに、問題解説・学習指針動画が配信）

実施教科：英語（リーディング・リスニング）、数学（IA・IIBC）、国語（現代文・古文・漢文）

申込み：10月30日(木)23:59まで（締切日以降の受付はできません）

（早期申込特典：9月30日(火)までに申込みと共通テスト「英国数」の対策動画が視聴可能）

URL：<https://www.kawai-trial.jp/>

②入試基礎力診断テスト（自宅受験・無料）の案内

Z会オリジナルの問題で自分の実力を確かめましょう。高2生対象ですが意欲のある高1生も歓迎です。

実施日：11月4日(火)まで好きなタイミングで自宅受験が可。

実施教科：英語、数学

申込み：10月6日(月)（進路指導室前の用紙を用いてWeb申し込み）

③大阪大学医学部保健学科（看護学専攻）模擬授業・説明会を開催します

日時：10月31日(金) 15:40～17:00

指導教員：大阪大学医学部保健学科 生命育成看護科学講座 母性胎児科学研究室 教授 遠藤 誠之氏
大阪大学医学部保健学科 看護実践開発科学講座 老年看護学研究室 准教授 山川 みやえ氏

場所：本校会議室

申込み：参加申込書を10月10日(金)までに、職員室東側出入口前の机の上にある参加申込箱に提出して下さい。なお、当日に聞きたいことがあれば、参加申込用紙に質問事項等を記入して下さい。

④大阪大学 基礎工学部 模擬授業・進路相談会を開催します。

日時等詳細は調整中（11月から12月に実施）ですので、決まり次第案内文書を配ります。

〈保護者の方々にも読んでいただきますよう〉